



出典：MOVE NEXT UTSUNOMIYAより編集

スーパースマートグリーンシティ (SSGC) うつのみや

【宇都宮市まちづくり提案】

宇都宮大学 UU3Sプロジェクト

井上菜摘 高橋この葉 宅美尚汰 藤田雅 山崎彩貴

国際学部環境と国際協力研究室 指導教員：高橋若菜

協力：NPO法人うつのみや環境行動フォーラム

写真：本町
出典：宇都宮市

提案の目的・背景

【目的】

NbSを用いて市街地を緑化し、気候にも人にも経済にも優しく、豊かで魅力的なアスノミヤ（宇都宮）を実現する

【背景】

脱炭素に向かうNbS（Nature-based Solutions）への着目

NbSとは？

= 自然に根差した解決策

緑化等によって自然を守り増やす

<効果>

生態系の保全 CO2吸収

エネルギー消費の抑制

気候変動による洪水などの被害抑制



出典：IUCN

提案の目標・課題との関連

「アスノミヤ」が目指すスーパースマートシティ（SSC）



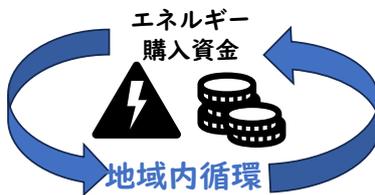
「緑化 (Green)」の追加

快適な屋内外空間の形成



出典：UR都市機構

エネルギー効率改善
による地域循環の達成



気候緩和・適応効果



出典：国土交通省

スーパースマートグリーンシティ (SSGC) の実現へ

現状分析① 宇都宮市の取組の現状

- ・「第3次宇都宮市緑の基本計画」の策定
- ・宇都宮市都市緑化基金
民有地の緑化を進める取り組み



出典：宇都宮市

市街地

- ・宇都宮市花と緑のまちづくり推進協議会を母体に
中心市街地の緑化



郊外

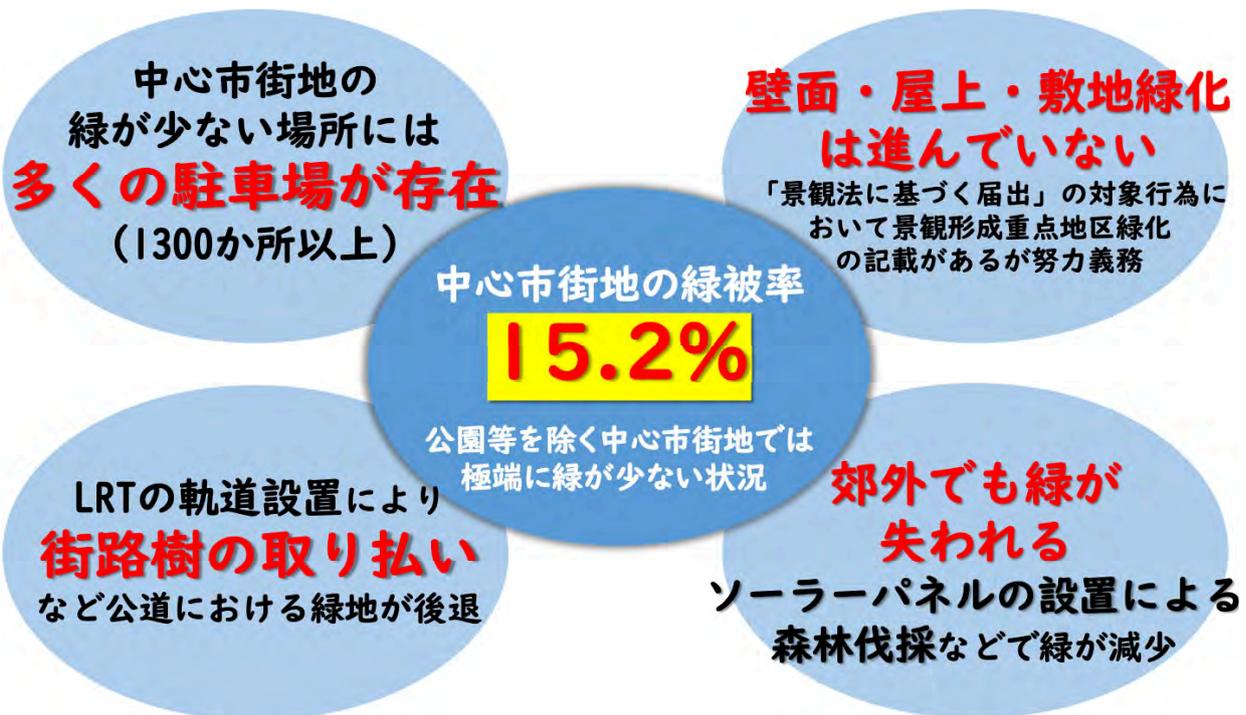
- ・グリーントラストうつのみや市民会議（1991年～）
ボランティアグループによる保全活動
（戸祭山緑地、長岡樹林地、鶴田沼緑地、海道小北樹林地）
- ・緑地協定制度
市民が自ら地域の緑地化について目標を定め、協定を結び市が認可
（豊郷台、戸祭台）
など



出典：宇都宮市

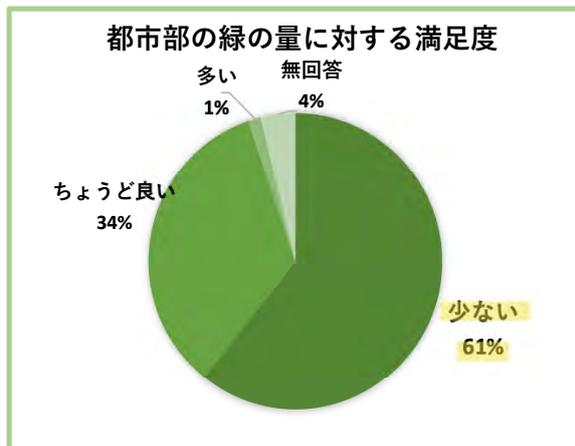


現状分析② 宇都宮市の課題とは？



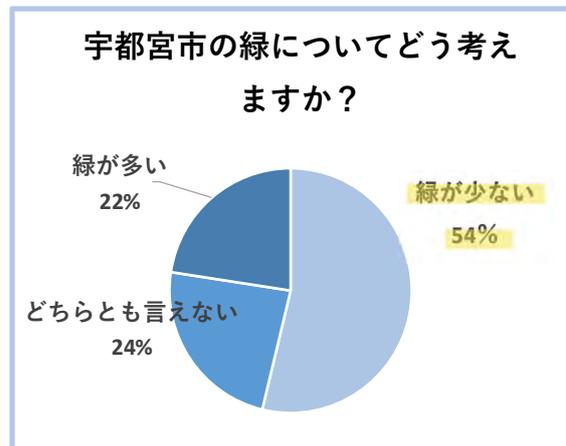
現状分析③ 緑の満足度に関する市民・学生の意向

<宇都宮市による調査>



出典：第3次宇都宮市緑の基本計画より作成

<UUS3プロジェクトによる調査>



出典：UUS3プロジェクト2023年5月27日、6月2日実施ワークショップの事後アンケート集計結果より

第3次宇都宮市緑の基本計画の2020年市民調査、及びUUS3プロジェクトでの調査
多くの市民が (主に都市部での) 緑の量に対して「少ない」と回答！！

さらに、他のアンケート項目にて、
市民はより多くの緑を望んでいることも判明しました！

提案① 屋上・壁面緑化

効果

断熱効果

温度上昇抑制

省エネ効果

○パートナーシップによる持続可能な都市開発（ドイツ・フライブルク市ヴォーバン地区）



傾斜10度以下の平屋根に対して屋上緑化が義務付け

住宅地外の緑とつながるように配慮

ビオトープの指定へ

○緑化計画届出制度の提出義務付け（埼玉県）

- 「ふるさと埼玉の緑を守り育てる条例」
- ・3,000㎡以上の建築行為を行う場合の緑化計画届出書の提出を義務付け
- ・手引きの作成、費用の補助制度
- ・模範となる緑化計画を表彰

17年間で約1,196haの緑の創出



ヴォーバン地区 2023年7月撮影

提案② LRT軌道緑化

効果

都市景観の向上

ヒートアイランドの緩和

内水氾濫対策

生活の質の向上

沿線騒音の低減

○多様な資金提供と研究による軌道緑化（チェコ共和国・プラハ）

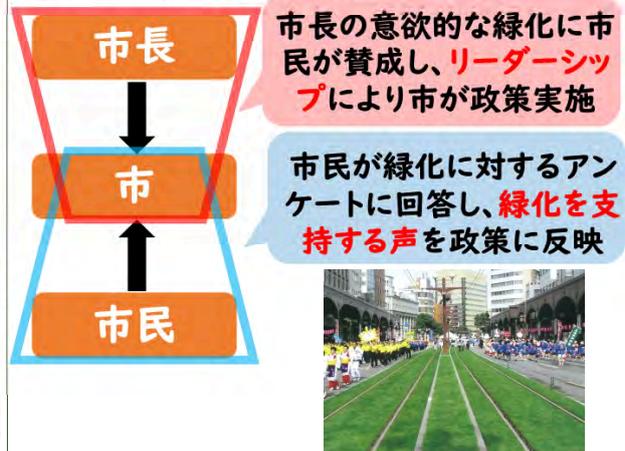


プラハ公共交通社（DPP）と各技術庁が協働で研究開発 → 技術庁やEUから資金援助



出典：プラハ公共交通社

○トップダウンとボトムアップによる軌道緑化（鹿児島市）



市長の意欲的な緑化に市民が賛成し、リーダーシップにより市が政策実施

市民が緑化に対するアンケートに回答し、緑化を支持する声を政策に反映



出典：鹿児島市

提案③ 駐車場緑化

効果

景観向上

騒音対策

内水氾濫対策

ヒートアイランドの緩和

生活の質の向上

○パートナー制度による駐車場緑化(京都市)

毎年100平方メートル以上の緑化
→達成されなかった場合
不足分1平方メートルあたり1万円
を緑化公園基金に寄付or都市緑
化事業に資金協力を行う



出典：京都市



○緑化地域制度による駐車場緑化(世田谷区)

- ・平成22年から都市緑地法に基づく**緑化地域制度**を導入
- ・建築に伴い敷地の一定割合を緑化することを法律に基づき**義務付けた**。
- ・**上限額50万円**の助成金支援

提案ごとの項目別のまとめ表

	事例	アクター	施策・取組	特徴・共通項
屋上・壁面緑化	フライブルク市	フライブルク市議会	義務付け	・意思決定における 多様なアクターの介入 (市民の声の吸い上げ) ・緑地協定制度に屋上や壁面の緑化も含める ・条例や制度として 導入を義務付ける
		EU	資金援助・情報の可視化	
		平屋根保有者 住民・専門家	実施 参加(要望の提言)	
	埼玉県	埼玉県	義務付け・罰則・表彰	
		市町村	実施	
		事業者	提出	
LRT路面緑化	ブラハ市	DPP	実施	・意思決定における 多様なアクターの介入 (市民の意見の吸い上げ/技術の提供における研究所とのつながり) ・提供される資金の活用 ・政治家(市長)のリーダーシップ ・ ボトムアップとトップダウン による政策実施
		EU	資金援助・情報の可視化	
		各研究所	耐久性のある植物開発	
	鹿児島市	技術庁	資金援助	
		国土交通省	資金援助	
		鹿児島市長 鹿児島市民	実施 リーダーシップ アンケート回答	
駐車場緑化	トロント市	トロント市議会	発表	・意思決定における 多様なアクターの介入 (専門家による緑化整備に関する技術や知識提供、事業者との連携) ・駐車場緑化の 義務付け ・ 補助金制度 の確立→情報の周知・広報
		開発者	実施	
	京都市	市役所	義務付け・緑化活動広報	
		事業者	実施(寄付・資金協力)	
	世田谷区	世田谷区	義務付け	
事業者	実施			

【特徴・共通項】

- ①強制力(協定、条例、義務化、罰則等) ②リーダーシップ(政治家、県など、トップダウン)
③資金援助(EU、国等) ④パートナーシップ(市民・専門家・行政の繋がり、ボトムアップ)

提案の障壁と課題克服のための道とは？

宇都宮市の課題

強制力	リーダーシップ	資金援助	パートナーシップ
なし	？	知られず、活用されず	意思決定には繋がらない

多様なアクターの
認識変化が大切！



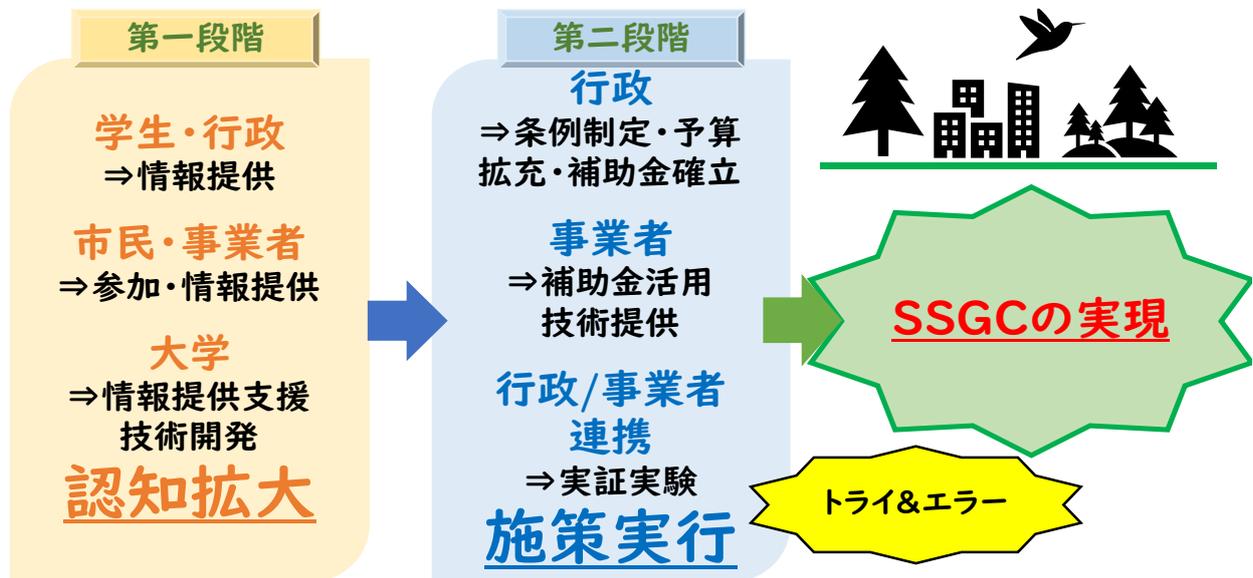
SSGC



- あらゆるアクターが協働
- ・一定の緑化義務付け条例設置
 - ・緑化の際の補助金の導入
 - ・緑の現状や条例による効果のデータ収集なども可能に！

Greenを市のキャッチ
フレーズに入れ、
多くのアクターの認識
を変えるきっかけに！

目的達成に向けた各主体の役割とは？



アクター間のパートナーシップの構築

(市民、行政、事業者、大学の連携)

Special thanks to: 高橋若菜教授, 宇都宮市, NPO法人うつのみや環境行動フォーラム 三宅様, 今出様, 塚原様, ルンド大学 Bernadett Kiss博士, SSCプロジェクトの皆様